

8月30日（火）10:00～15:00

「ゼロパーチ」お披露目会を開催します。

2022/8/29

株式会社三好不動産

報道関係者各位

～三好不動産新施設「ゼロパーチ」いよいよ始動～

「空室ゼロへ、オーナーのお悩みここで解決！」

～リノベーションと大規模修繕の必要性と重要性を感じる空間～

不動産管理の株式会社三好不動産（福岡市：代表取締役社長 三好修）は、博多区吉塚2丁目の自社ビルを建て替え、9月1日にビル名称「フェリクス吉塚」として始動します。

目玉は、不動産オーナーにとって大きな課題である「リノベーション」や「大規模修繕」の必要性を説き、空室ゼロを目指して課題解決のお手伝いをするショールーム「ゼロパーチ^{※1}」を2階フロアにオープン。成功事例を始め物件の価値向上のために、当社が持つ様々なノウハウで不動産オーナーの悩みを解決します。

また、本ビルの設備はESG経営の観点から安心安全の災害対策や、エレベーターボタンのタッチレス及び循環型空調設備等 with コロナ時代を考慮した構造になっています。

当ビルには、賃貸店舗の他フリーアドレス空間に当社の関連部門が東の拠点として構えます。当拠点が地域に開かれた身近な存在として育っていくことを目指します。

^{※1}パーチとはとまり木の意味で、フリーアドレスがゆえ社員やお客様が入れ替わり集う場としての思いが込められている

不動産オーナー向けショールーム「ゼロパーチ」

オープンしたショールームのコンセプトは単に展示場としてではなく、オーナーへ「リノベーションや大規模修繕の必要性」を説き、その実施計画から具体的な効果としての「満室経営術」をご提案するスペースとして運用します。「空室ゼロ」「心配ゼロ」をスローガンに「ゼロパーチ」という愛称で当施設を運営して参ります。

不動産オーナーへの追い風「大規模修繕費用の経費化」

鉄筋コンクリートのマンションは、屋上や外壁から経年劣化が始まり、建物を維持していくため定期的に大がかりな修繕が必要です。賃貸物件を所有するオーナーにとってその費用の捻出は大きな負担で、修繕工事が思いのほか遅延するといった問題を抱えていました。しかし昨年、大規模修繕費用の経費化が国税局より認められ、このメリットを最大限に活かすため「賃貸住宅修繕共済」を介した提案を行います。

ESG経営の視点による設備が充実

・全熱交換機システム ・ダクト接続式除菌ユニット ・タッチレスボタン（エレベータ、水回り） ・空気清浄機付き換気システム（室内空気を常に循環） ・空調完備トイレ ・福祉のまちづくり条例に適合したバリアフリー ・エレベーター内空気洗浄システム ・電気自動車と高速充電設備 ・太陽光発電システム ・災害時対応の蓄電システム（蓄電池8kwh/電気自動車62kwh → 双方で3～4日程度ビル内電力供給可能） ・セキュリティーマンションの認定取得等
こうして、BCP（事業継続計画）対策を念頭にいった取組みも行って参ります。

物件仕様

住所：福岡市博多区吉塚2-1-10 ビル名称：フェリクス吉塚（9階建）
敷地面積：470.04㎡ 延床面積：2232.85㎡

【事務所フロア】

- 拠点名称：吉塚支店<1F（133㎡）、2F（202㎡）
- 1階・・・賃貸仲介店舗「三好不動産 吉塚店」（部門：賃貸営業部）
 - 2階・・・売買仲介店舗「三好不動産 吉塚売買センター」（部門：住宅流通事業部）
フリーアドレスデスク（住宅流通事業部、資産活用部、資産管理部）
オーナー様向けショールーム「0パーチ（ゼロパーチ）」
イベントスペース

【住居フロア】

3～9階・・・1LDK（42戸）

8月30日（火）10:00～15:00 現地にてお披露目会を開催します。
ご都合の良い時間帯にどうぞお気軽にお越しください。
提案型ショールーム「ゼロパーチ」の空間を是非ご体験下さい。

開催場所：福岡市博多区吉塚2-1-10



お問い合わせ

三好不動産 社長室広報課 齊藤寛 TEL：092(725)5000 Mob：080(1530)9565 mail:saito-hiroshi@miyoshi.co.jp